



# グリーンポトスニュース

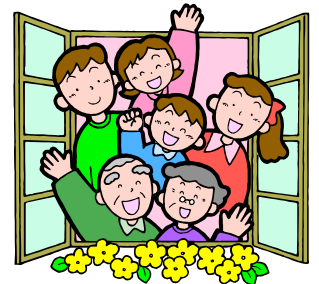
47号：2001年7月

鬱陶しい梅雨が続いていますが、真夏の太陽はもうそこまで来ております。暑い夏を乗り切るためにも、今のうちに体力を作っておきましょう。そこで、今月の話題は『予防医学』です。

## 予 防 医 学

現代の医学の流れは、より専門的に治療を進めていく傾向にあります。大学病院などは主に臓器別に細分化され、専門化が進んでおります。最近では遺伝子治療など、神の領域と思われるところまでメスが入られようとしています。病気を完全に治すためにはこれも必要なことかもしれません。

でも、最高の医学は、病気にならないこと。病気から身体を守る医学があれば、一番いいのではないのでしょうか。それが、予防医学です。この分野には、早期に病気を発見することを目標にする健康診断・人間ドックや、会社での検診なども入ります。また、もっと積極的に病気にならない方法として、運動療法、カウンセリングなどもあります。高血圧症、脳血管障害、糖尿病、高脂血症などは、以前は、成人病と言われてきました。しかし、その大きな要因は生活習慣にあることが多いため、現在は生活習慣病と呼ばれています。これらの病気の多くは、食事に気をつけたり、散歩や水泳などの軽い運動をしたりすることにより、予防と治療もできるのです。



予防接種も予防医学です。予防接種は、病気に打勝つ体力とともに、免疫を作っておく方法です。予防注射は、病気にならないように、その病気の免疫をつけるということでは、大変意味のある予防医学です。ジェンナーがはじめた種痘や、ポリオ生ワクチンなどは、病気を根絶しました。予防接種は、最大の予防医学と言えます。

人類は、常に多くの病気と闘ってきました。そして、それらを克服してきました。これからは、病気を治すことも大切ですが、病気にならないことを考えていくことも大切ではないでしょうか。

かめざわクリニックは、予防接種や基本健診を実施し、運動療法を行うことにより予防医学を推進しております。